

## 平成 25 年度 熊本県精神保健福祉士協会研修会

教育研修委員会

**日程・場所**：平成 26 年 1 月 11 日（土） 午後 九州ルーテル学院大学

### 研修テーマ：

「“記録・報告”見直してみませんか？～情報の収集・表現能力の向上をめざして～」

### 研修の目的：

精神保健福祉士の専門知識を生かすためには社会人基礎力を向上させることが必要。  
そこで今回の研修では社会人基礎力のうち、情報の収集能力・表現能力（記録力）の育成・強化を目指すため熊日 NIE 専門委員の協力を得て、県会員のレベルアップを図る。

### 研修内容

13：00～13：30 受付

13：30～13：40 会長挨拶・研修目的説明・講師紹介

13：40～16：50

講義：『伝わる』作法～新聞で仕事力アップ～」（講義・グループワーク）

講師：熊日 NIE 専門委員 越地 真一郎先生

17：00 終了

18：00 懇親会

### 越地 真一郎先生プロフィール

熊本日日新聞社記者を経て、現在は熊日 NIE 専門委員および熊本大学客員教授、熊本学園大学招聘教授。この他、複数の大学の非常勤講師を務め、各地で新聞活用法講座などを行っている。他に熊本市地域づくりアドバイザー、熊本市男女共同参画会議委員などを行っている。

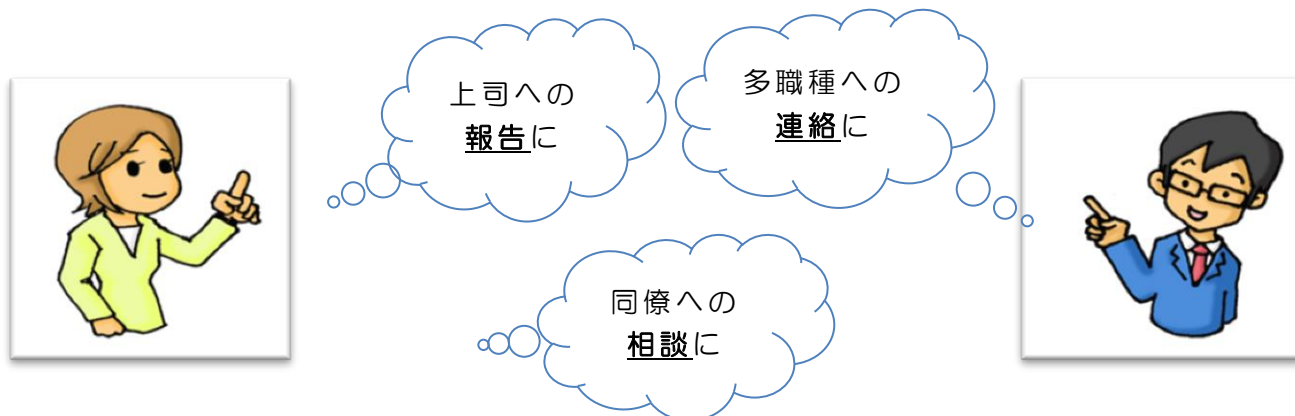
### NIE とは

NIE（Newspaper in Education＝「エヌ・アイ・イー」）は、学校などで新聞を教材として活用すること。1930 年代にアメリカで始まり、日本では 1985 年、静岡で開かれた新聞大会で提唱された。子どもたちの「読解力」の低下や文字・活字離れが心配されている中で成果をあげている。

## 「“記録・報告” 見直してみませんか？」

～情報の収集・表現能力の向上をめざして～

ソーシャルワーカーとして、どのような技量が必要でしょうか？  
面接を活かすためには、情報の収集能力や記録力も必要になります。また、チームアプローチを活かすためには、多職種にわかりやすく表現する能力も必要になります。今回の研修では、この“情報の収集能力・表現能力”にスポットを当ててみました。この機会にぜひ、さらなるレベルアップを！



私たちの専門知識を活かすために社会人基礎力を磨こう！

<能力の全体像>

